

# 世界第2位の農業輸出国：オランダ

現在のEUの前身であるEEC (European Economic Community: 欧州経済共同体) と EC (European Communities: 欧州共同体) の時代に、オランダには大量の安い農産物が海外から流入し、**オランダの農業は瀕死状態**になりました。

オランダ政府は、このような危機的状況を改善するために、**ワゲニンゲン大学**を中心に据え、農業技術、農業政策、世界情勢などを研究しました。

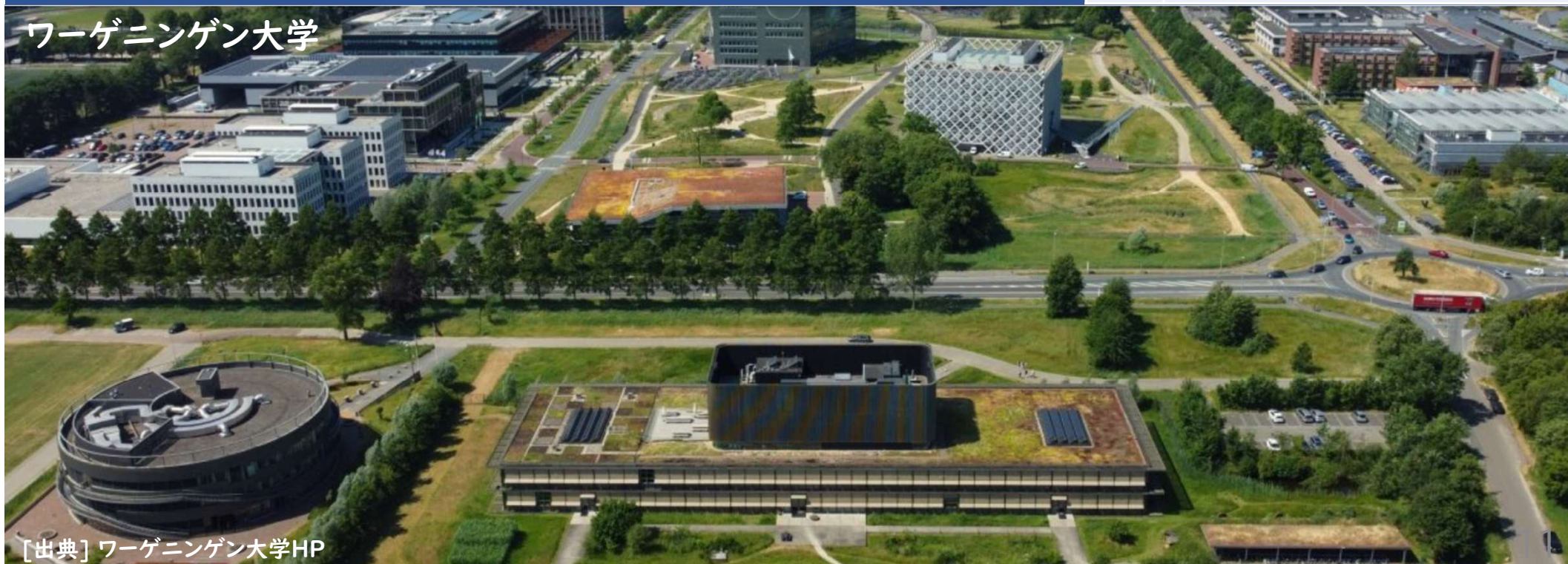
そして、オランダ政府と同大学は、**トマトとパプリカ**の付加価値の高さに目をつけ、トマトとパプリカの品質改良と生産性向上の研究を丹念に続けました。

国土が狭く、人口も少なく、海拔以下の湿地帯が多いオランダがなぜ世界第2位の農産物輸出国になれたのか、その理由は以上のとおりです。

QS World University Rankings by Subject 2024: Agriculture & Forestry (農林学部 世界大学ランキング)

1	Wageningen University & Research
2	University of California, Davis
3	Cornell University
4	Swedish University of Agricultural Sciences
5	Harvard University
6	Purdue University
7	University of Oxford
8	Ghent University
9	China Agricultural University
=9	University of Cambridge

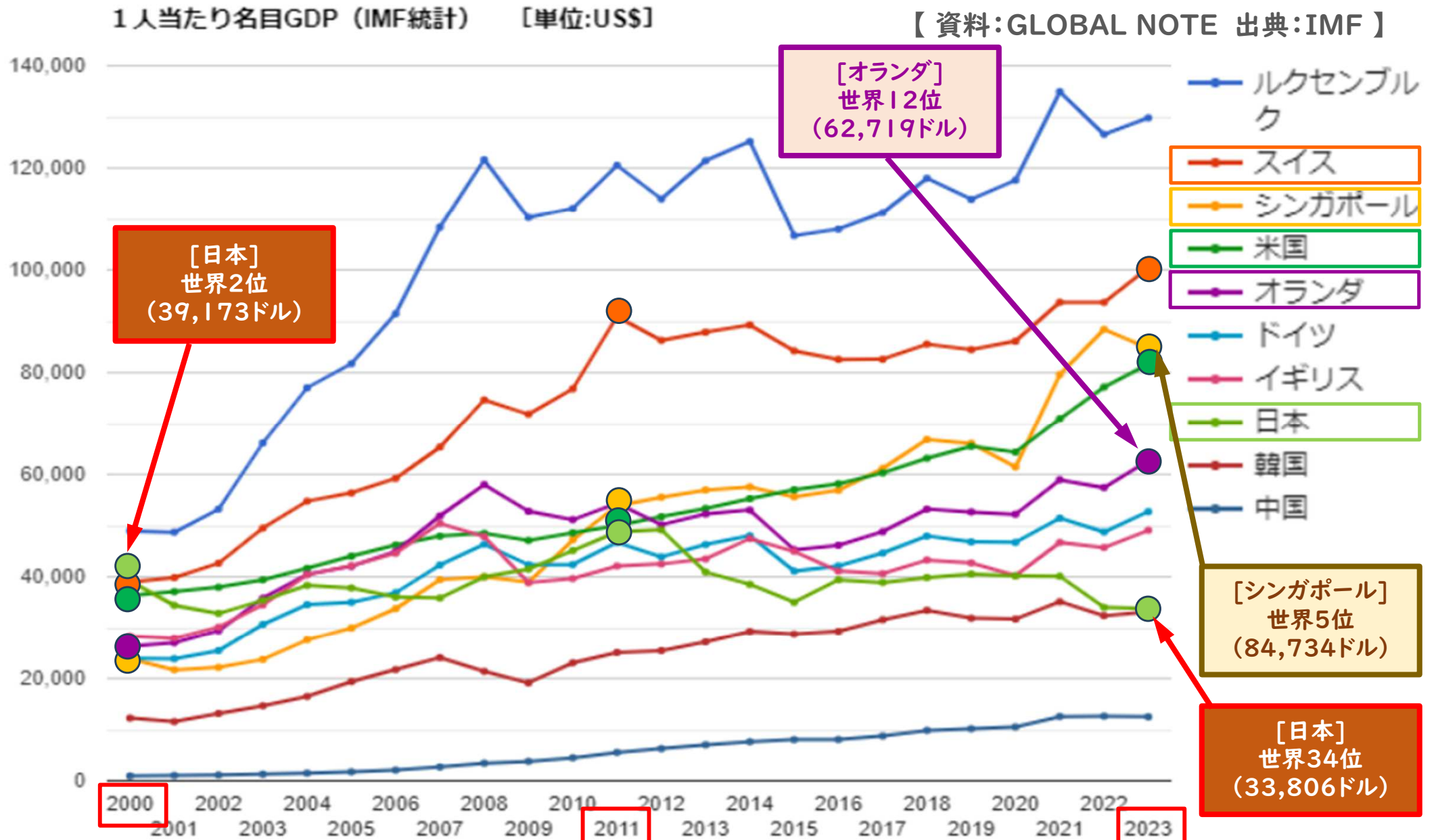
ワゲニンゲン大学



# 1人あたりの名目GDP

マクロ経済学では、名目GDPは「所得」です。

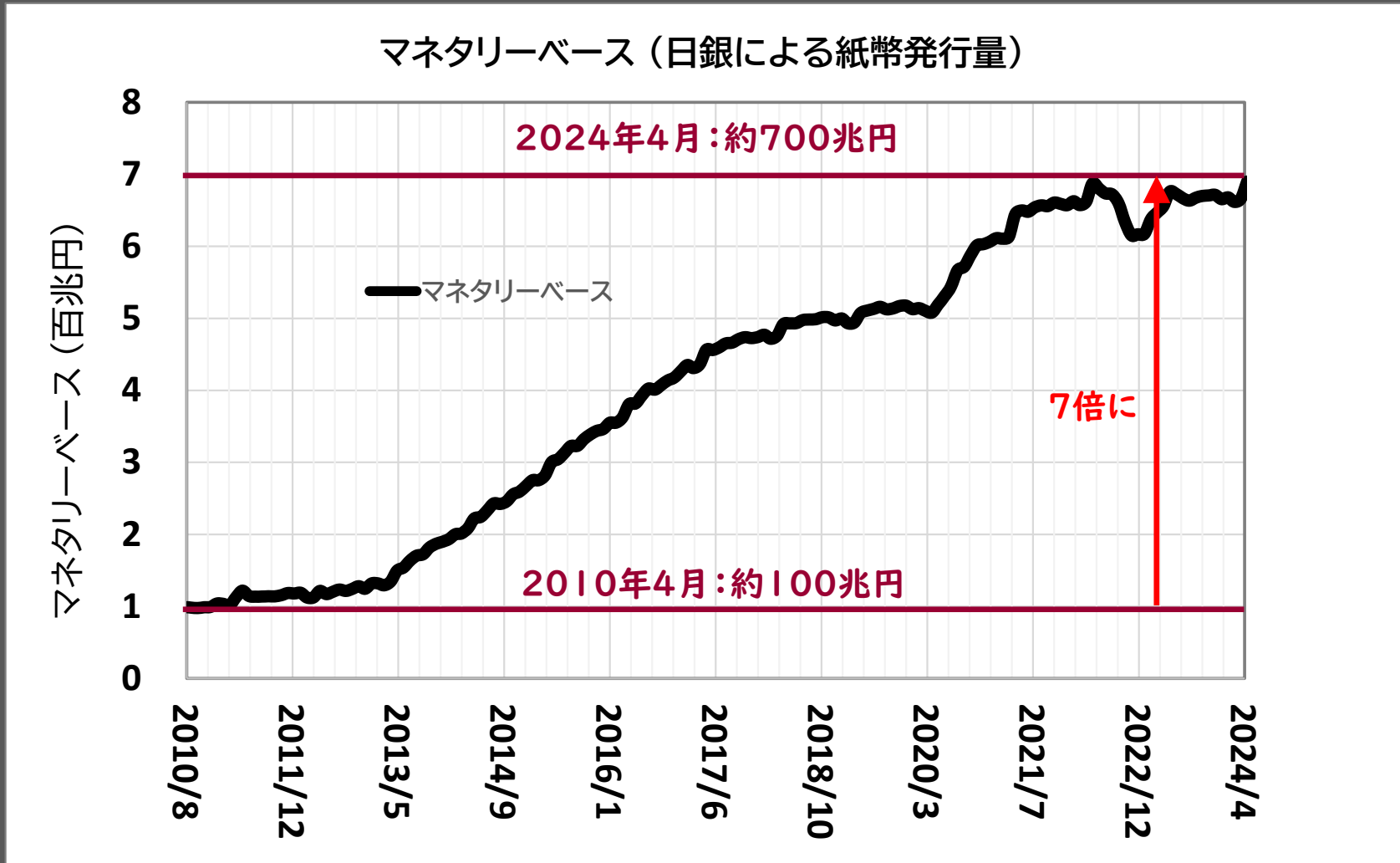
今、日本人の所得倍増を実現したとしても世界のトップグループにはほど遠い状況です。



# 紙幣発行量 (マネタリーベース)

日銀の金融緩和により、紙幣発行量は十数年で7倍になりました。

皆さんの預金額は7倍になりましたか？

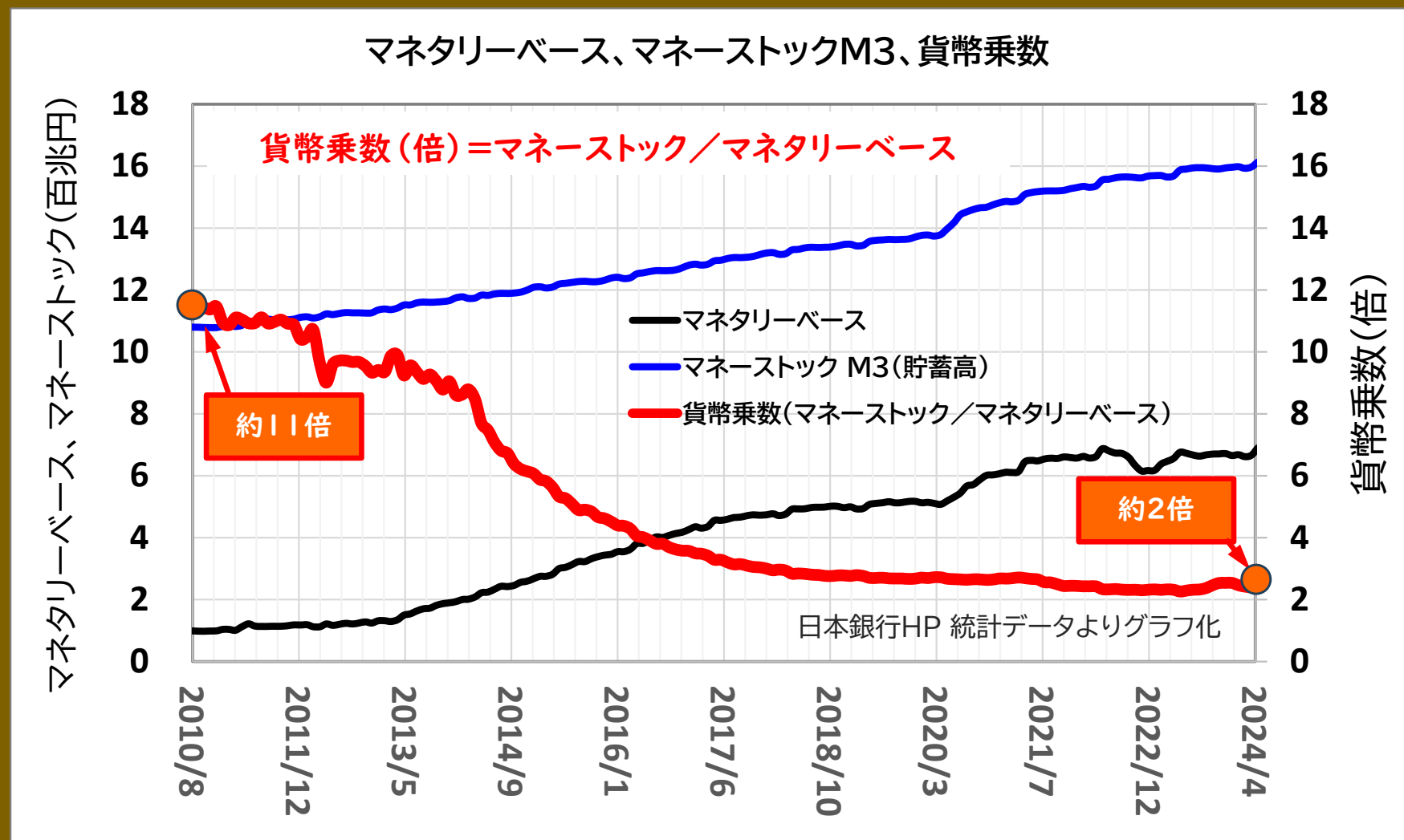


# マネタリーベースとマネーストック（紙幣発行量と預金など）

この十数年でマネタリーベース（紙幣発行量）は7倍になりましたが、  
預金等のマネーストック（金融機関の通貨保有量）はあまり増えていません。

お金が天下を回っていないのです。

金融機関の預金口座がある日銀当座預金にお金が眠っているのです。



# 世界の覇権は技術による

(世界の覇権を握るためには)

“エネルギーの獲得と利用”がカギである。

(現在の米国)

- 世界1位の名目GDP
- 世界3位の人口 (3.3億人)
- 世界3位の工業
- 世界1位の農業
- 世界1位の資源
- 世界1位の金融

米国は資源国だが、工業国なので資源の輸出は基本的に行っていない。

(日本にも資源が)

南関東ガス田 (千葉・東京)  
南長岡ガス田 (新潟)  
九州沖南西 (九州南部沖)  
茨城県 (原油) ..

地下水による地盤沈下を防ぐ採掘技術が急務である。

技術を有する日本が資源を獲得できればどうなるか。

例えば、トヨタガス田、ホンダガス田、ソニーガス田ができたらどうなるか。



南関東ガス田 (600年分)  
(関東天然瓦斯開発HP)  
<https://www.gasukai.co.jp/gas/index4.html>  
太平洋

日本の時代

戦国時代

(1573~1603)

安土桃山時代

(1568~1648)

80年戦争でオランダ独立 (ヴァストファーレン条約)

(オランダ) 風力エネルギーで世界の覇権を握る

1648年、オランダがスペインのハプスブルク家から独立を勝ち取った。

風力エネルギーによる木工技術で船を製造し、東インド会社を設立。オランダはスペイン覇権時代から船を製造していた。よって、オランダの独立により、スペインは大航海時代を維持できなくなった。

(18世紀後半~19世紀前半)

イギリスで産業革命

(イギリス) 石炭エネルギーで世界の覇権を握る

石炭で蒸気を作り船を動かす。東インド会社が船を使って国際貿易。ビクトリア女王 (在位1837-1901) は大英帝国を築く。ビクトリア女王は、子供や孫を欧州各国の君主と政略結婚させる。

イギリス国王のジョージ5世、ドイツ皇帝のヴィルヘルム2世、ロシア皇帝ニコライ2世の妻アレキサンドラはビクトリア女王の孫。ロシア皇帝ニコライ2世本人もドイツ皇帝ヴィルヘルム2世と顔が瓜二つで、ビクトリア女王と血のつながりがあるものと言われている。

(第1次・第2次大戦後)

戦場にならなかった米国が躍進

(アメリカ合衆国) 石油エネルギーで世界の覇権を握る

石油エネルギーから自動車へ。大量生産・大量消費の時代。米国ペンシルバニアで油田を掘り当て、この採掘技術を中東に展開。中東の石油利権を握った。また、フォードが自動車の大量生産を行う。

(第1次大戦後) ウォール街の躍進

(アメリカ合衆国) 銀行家が世界の覇権を後押し

イノベーションの巨匠“ヨゼフ・シュンペーター”は、創造的破壊による新結合には銀行家の存在が重要だと説いた。欧州のロスチャイルド家と米国のモルガン家がウォール街から世界の覇権を握る。

覇権国

(15~16世紀)

スペイン

大航海時代

(17世紀)

オランダ

東インド会社

(1603~1868)

江戸時代

[出典] Wikipedia  
“徳川慶喜”



(18~19世紀)

イギリス

東インド会社



(1868~1926)

明治時代

大正時代

(20世紀~)

米国

石油、自動車

→IT...

(1926~)

昭和時代

平成時代

令和時代

ドバイのホテルのプライベートビーチ



ドバイのホテルの部屋から



ドバイのホテルの夕食  
(砂漠の中の屋外ビュッフェ)



タイ族 90%

# 最後に、学生の皆さんへ

香港



[出典] Shuteerstock

かつて、アジアの中心都市は東京でしたが、  
現在、アジアの中心都市は香港とシンガポールです。



シンガポール

[出典] Shuteerstock



バンコク

マサチューセッツ工科大学 MIT

(見るべきものは、日本ではなく世界です。)



[出典] Sustainable Japan

## 【皆さんへのメッセージ】

皆さんはこれから数十年の人生を歩みます。そして、皆さんの世代の人生が日本と世界を作ります。

- ① 世界を見よう。そして、日本の現実を知ろう。
- ② 10年後の夢を持とう。そして、そのために今できることをやろう。
- ③ 勉強すればするほど勉強不足に気づく。
- ④ 勉強とは、本を読むことではない。勉強は、読んだ本を思い出すことである。そして、これはいつでもどこでもできる。
- ⑤ 専門書は、過去の英知たちの苦勞と議論の成果である。だから、専門書は歴史書である。
- ⑥ プロであればあるほど、自分の今の「現実」を正しく把握している。

皆さんのこれからの人生で、  
素晴らしい日本と素晴らしい世界を作って下さい。